

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 1 日 (2020.10.1)

【公開番号】特開 2020-110617 (P2020-110617A)

【公開日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報 2020-029

【出願番号】特願 2020-40520 (P2020-40520)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の操作に基づいて遊技領域のうち第 1 領域と、前記第 1 領域とは異なる第 2 領域とに選択可能に遊技球を発射する発射手段と、

前記遊技領域のうち前記第 1 領域に打ち込まれた遊技球を受け入れ可能な特定始動口と

、
前記特定始動口へ遊技球が受け入れられたことに基づいて抽選を実行する抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の結果が当たりである場合に、特定の演出を実行可能な演出実行手段と、

前記第 1 領域へ遊技球が打ち込まれる遊技状態よりも遊技者にとって有利な遊技状態において打ち込まれる前記第 2 領域に設けられ、打ち込まれた遊技球が通過可能な特定領域と、

前記特定領域を通過した遊技球を検出可能な特定検出手段と、

を備えた遊技機であって、

前記演出実行手段は、前記特定の演出が実行される期間において、前記第 2 領域に設けられる前記特定領域を遊技球が通過したに基づいて、複数種類の当たり結果のうちいずれかの当たり結果であるかを示す特別演出を実行可能であり、

前記特別演出は、

前記抽選の結果が特定当たり結果であることに基づいて実行され得る特定当たり遊技状態が開始される前の前記特定の演出が実行される期間に前記特定領域を遊技球が通過したに基づいて実行される一方で、該特定当たり遊技状態の終了後に前記特定領域を遊技球が通過したとしても実行されない演出であり、

前記特定領域を遊技球が通過したに基づいて前記特別演出が実行可能とされた前記特定の演出が実行される期間において、遊技者に対して前記第 2 領域への遊技球の打ち出しを促す表示が実行されえる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

遊技者の操作に基づいて遊技領域のうち第 1 領域と、前記第 1 領域とは異なる第 2 領域とに選択可能に遊技球を発射する発射手段と、前記遊技領域のうち前記第 1 領域に打ち込まれた遊技球を受け入れ可能な特定始動口と、前記特定始動口へ遊技球が受け入れられたことに基づいて抽選を実行する抽選手段と、前記抽選手段による抽選の結果が当たりである場合に、特定の演出を実行可能な演出実行手段と、前記第 1 領域へ遊技球が打ち込まれる遊技状態よりも遊技者にとって有利な遊技状態において打ち込まれる前記第 2 領域に設けられ、打ち込まれた遊技球が通過可能な特定領域と、前記特定領域を通過した遊技球を検出可能な特定検出手段と、を備えた遊技機であって、前記演出実行手段は、前記特定の演出が実行される期間において、前記第 2 領域に設けられる前記特定領域を遊技球が通過したに基づいて、複数種類の当たり結果のうちいずれかの当たり結果であることを示す特別演出を実行可能であり、前記特別演出は、前記抽選の結果が特定当たり結果であるに基づいて実行され得る特定当たり遊技状態が開始される前の前記特定の演出が実行される期間に前記特定領域を遊技球が通過したに基づいて実行される一方で、該特定当たり遊技状態の終了後に前記特定領域を遊技球が通過したとしても実行されない演出であり、前記特定領域を遊技球が通過したに基づいて前記特別演出が実行可能とされた前記特定の演出が実行される期間において、遊技者に対して前記第 2 領域への遊技球の打ち出しを促す表示が実行されえることを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本発明によれば、遊技の興趣の向上に適した演出を実行可能な遊技機を提供することができる。